

避難時間は 3分51秒 大変素早い移動であったと思います。

今回の避難訓練は家庭科室からの火災が休み時間に起こったという設定での活動でした。しかも、休み時間なので「指示をしてくれる先生もいない」状態での活動です。つまり、状況を自分で判断して行動しなければならないのです。

最も大切なことは、今、何が起こったかを落ち着いて判断し、すぐに行動しないでしっかり放送を聞くことです。

そして、その指示に従い 合言葉「おはしも」で行動することです。

「お」さない 「は」しらない 「し」やべらない 「も」もどらない
どうでしたか？ 自分で自分の行動を振り返ってみてください。

もし「おはしも」のきまりを守れなかった人がいたら、十分反省をして、自分の命を守る練習をしっかりできるように心がけてください。

最後に皆さんに聞きます。

このような「避難訓練はなぜ実施」のでしょうか？

それは、大事な大事な命が火事や地震、または先日の不審者との出現などにより、危険にさらされるかもしれないという「もしも」のときのために、安全な方法で、安全な場所へ避難するための方法を練習しているのです。

*練習でしっかりできない人は、決して本番では自分の大切な命は守れない。

避難訓練はとってもとっても大切な活動であることをもう一度しっかり確認をしてください。

「自分の命は自分で守る」

今日の経験を忘れず、これからの生活を安全に過ごしてほしいと思います。

以上で、今日の避難訓練の振り返りのお話とします。